

八王子市館清掃工場解体工事の進捗状況について 平成29年 8月

既設杭の撤去作業をおこないました

計量棟及び工場棟下りランプウェイ箇所については、基礎下の地中に既設コンクリート杭があったため、専用の杭抜き機を使用して撤去しました。ケーシングという筒状のものを、回転させながら杭にかぶせるように押し込んでゆき、杭と周囲の土の付着部分を切って、まるごと引抜く形で撤去しました。



解体撤去後の埋戻し、整地を実施しました

地下部分の解体が完了したので、解体撤去後の埋戻し、整地を実施しました。埋戻しは解体時の掘削で発生した土砂や、場外から搬入した砕石を使用し、入念に締固め、転圧をおこないました。



地表部分の整地は、新工場建設開始までの解体跡地の管理を考慮して、砕石にて仕上げをおこないました。



工場棟下の土壌汚染除去後の地下水調査を実施しました

工場棟建物下の2区画の土壌汚染区画については、すでに掘削除去の施工が完了していましたが、その事後調査として、整地工事の完了後に地下水調査を実施しました。

今回対策を実施した2区画について、それぞれ深さ12mの観測井戸を設置し、市環境保全課の立会のもと地下水を採取して、水質分析をおこないました。

分析の結果、2区画とも対象汚染物質が環境基準値以下であり安全であることを確認しました。



解体工事が完了しました

平成27年9月に着工し、約2年間の工事でありましたが、大きな事故・トラブル等もなく無事に完了することができました。工事期間中は近隣の皆様にはいろいろとご協力をいただき、誠にありがとうございました。

